



交通安全 だより

No. 251 2025. 3

発行
公益財団法人 新潟県交通安全協会
(新潟県交通安全活動推進センター)
新潟市中央区新光町5番地4 TEL (025) 285-3755

新潟県交通安全協会 検索
<https://www.niigata-ankyo.or.jp>



春の全国交通安全運動

4月6日(日)から4月15日(火)
交通事故死ゼロを目指す日4月10日(木)

スローガン

春の道
譲る気持ちに
笑顔サク

- 速度を控えて、歩行者を守る運転を！
- シートベルト・チャイルドシートで身を守ろう！
- ながら運転は、危険です！絶対にやめよう！
- 自転車ヘルメットをかぶって、頭を保護！

全国運動

- 春の全国交通安全運動 4月 6日(日)～ 4月15日(火)
・交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(木)
- 秋の全国交通安全運動 9月21日(日)～ 9月30日(火)
・交通事故死ゼロを目指す日 9月30日(火)

県の運動

- 夏の交通事故防止運動 7月22日(火)～ 7月31日(木)
- 高齢者交通事故防止運動 10月 1日(水)～10月31日(金)
- 冬の交通事故防止運動 12月11日(木)～12月20日(土)

その他

- 自転車安全月間 5月 1日(木)～ 5月31日(土)
- いきいきクラブ・チャレンジ100 9月23日(火)～12月31日(水)
- 安全運転・チャレンジ100 9月23日(火)～12月31日(水)



止まって！
横断歩道
キャンペーン

自転車ヘルメット
着用促進 キャンペーン

今年も **W** で 年間を通じた キャンペーンへ！

期間 令和7年4月1日(火)から令和8年3月31日(火)

今年も実施します！

いきいき
クラブ・チャレンジ100



免許が
なくても
参加
できます

65歳以上の方が5人1組でチームを組み、
9月23日から12月31日までの100日間、
「事故にあわない、起こさない」を目指します。
令和6年度は3,409チームもの応募が
ありました。
今年はおなたも応募してみませんか？

高齢者に多い事故、防止策に
ついては中面をご覧ください。

CHECK!!



新潟中安協

冬の交通事故防止運動



新潟東安協

飲食店で飲酒運転根絶の広報



新潟西安協

小学生と一緒に「横断歩行者優先」



江南地区安協

二輪車部会による原付車安全運転講習



新潟北安協

横断歩道渡らせ隊活動



佐渡地区安協

街頭指導所の実施



新発田地区安協

交通安全指導員出初め式



村上地区安協

交通指導所の実施



胎内市安協

チューリップ花文字看板製作



阿賀野市安協

「あがの道の駅」での「高齢者事故防止運動」の広報



東蒲原郡安協

旅館・飲食店等訪問指導




五泉市安協

夏の交通事故防止運動啓発活動



秋葉区安協

春の全国交通安全運動街頭広報活動



交通安全協会の活動紹介

さまざまな活動は、皆様の会費によって支えられています。免許更新時に交通安全協会への入会をお願いします。



三条市安協

三条市交通安全の日



新潟南区安協

交通安全キャンペーン「ゆっくり行こう! 南区」



西蒲地区安協

高齢者安全運転サポート教室



燕市安協

交通指導隊が新たな決意で年頭出陣式



加茂地区安協

一針ごとと無事祈り 新年生へあ守り「ルルちゃん」奇贈



見附地区安協

園児と一緒に交通安全



長岡地区安協

歩行者に優しい運転を



栃尾安協

秋の全国交通安全運動出発式



与板地区安協

地域へ横断旗の配布



小千谷地区安協

新入児童を守る交通安全運動



魚沼市安協

飲酒運転根絶!! 飲食店等訪問活動



南魚沼安協

群馬県との合同指導所



十日町地区安協

一列で安全登校



柏崎地区安協

大型車交通安全教室



上越安協

青パトによる交通安全広報



妙高地区安協

女性部による朝市での交通安全街頭指導



糸魚川地区安協

ご当地キャラと一緒に市民に呼びかけ



新潟中交通安全協会の紹介

新潟中交通安全協会
会長 齋藤敏之

新潟中交通安全協会の齋藤でございます。

当協会は、新潟市中央区の事業所会員様と運転者会員様からいただいている会費と新潟市からの補助金等により、交通安全の活動を行っております。

中央区には、現在、新潟警察署と新潟中央警察署の2つの警察署がありますので、春・秋の全国交通安全運動や夏・冬の交通事故防止運動などにおいて、両警察署の署長さんをはじめ交通課長さんや署員の皆さんと一緒に、繁華街での広報啓発活動や幹線道路での交通指導所の開設、高齢者宅を訪問しての交通安全指導といった活動を行っています。

また、当協会には16の支部があり、それぞれ地域に密着した地道な活動を展開しています。子どもたちの登校時間帯にあわせた街頭指導活動や交

通安全運動等における広報啓発活動、自転車の安全教室・点検といった活動です。このような支部の活動が、地域住民の方々と一緒に行われる環境を整備していくことが、協会の大きな役割の一つと考えています。各支部の活動がこれまでどおり、これまで以上に活発に行われますように、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

一方、事務局においては、広報車による広報活動に力を入れています。中央区には新潟市の中心街があり、中央区以外からも多くの方が通勤・通学をされています。そこで、朝の通勤・通学時間帯での広報や街に人出が多くなるお昼休みの時間帯を狙った「お昼の広報」と銘打った広報を行っています。毎日とはいきませんが、中央区にお住まいの方も中央区に通勤・通学されている方も交通事故を起こさない、交通事故に遭わないようにとの思いで取り組んでいるところです。

新潟中交通安全協会のこのような活動は、会員の皆様の善意と活動にご協力いただいている地域の皆様に支えられています。今後とも皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



統計で見る交通事故

(令和5年における交通事故の発生状況について 警察庁交通局より)

お出かけが楽しい季節になりました。年齢別の事故傾向を知り、「事故にあわない、起こさない」を目指しましょう。あなたは、何に気をつけますか？

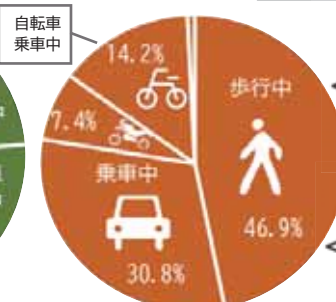
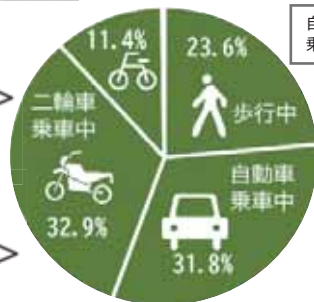
死亡事故はどんな時に多い？

65歳未満

65歳以上

二輪車の事故が3分の1。事故にあった時、重傷になってしまうから要注意です。

自動車乗車中のうち、約4割がシートベルト非着用（全年齢）。後部座席も必ず着用を！



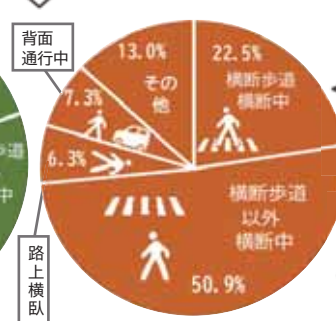
死亡事故の約半数が歩行中。約3割が自動車乗車中。ヒヤリが増えたら、免許返納を考えよう。

自転車は免許返納後の大切な移動手段。ヘルメットの着用で、万が一の事故に備えよう。

歩行中の死亡事故はいつ起きる？

65歳未満でも、道路横断中の事故が合わせて4割。若いから大丈夫、と油断せず左右をしっかり確認しよう。

なんと、路上横臥が一番。飲みすぎには注意。寝ている人はいないかな。



横断歩道を渡っていても事故にあっています。ドライバーに気づいてもらうため、反射材を着けよう。

横断歩道以外を横断中が半数以上。すこし遠くても、横断歩道を渡ることが大切！

交通クイズ

大切な交通安全のキーワード
敵の忍者がかくしてしまった！
正しい言葉を入れて、交通安全を
守ってほしい。
答えは下で確認するでござる

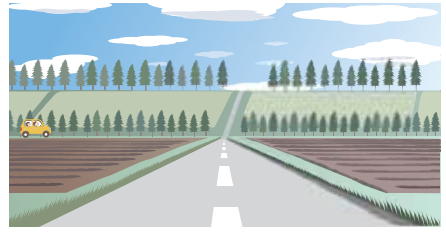
コリジョンコース

ピラー

グレア



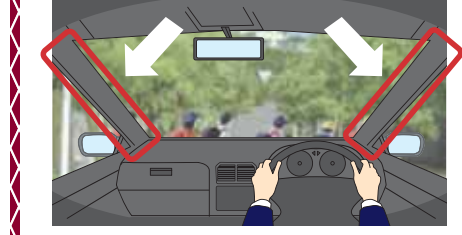
1 見通しの良い交差点で、交差車両が同じ角度・同じ速度で近づいていると、“動いていないように”見える現象は 現象。
衝突の危険があるぞ。



2 向かってくる車と自車のヘッドライトが重なると、その間にいる歩行者が見えなくなってしまう現象を 現象というのでござる。



3 運転中は様々な死角があるが、一番身近なのは車のフロントガラス横にある柱、 。
右左折時には特に注意がいるぞ。



交通安全標語 募集!

応募方法

交通安全を呼びかける標語を1人3点まで、郵送（はがき可）
又は下記フォームから応募して下さい。
新潟県に在住、勤務する方に限ります。
作品には、住所、氏名、職業、年齢、電話番号を書いて下さい。
小・中学生の方は学校名、学年を記載して下さい。
複数名分の場合、誰の作品か分かるようにして、郵送でまとめて応募できます。

送付先 〒950-0965
新潟市中央区新光町5番地4
（公財）新潟県交通安全協会
締切 8月8日（金）必着
入選作品は交通安全協会の交通安全カレンダー等に
使用させていただきます。
当選発表は、当選者へ図書カード（優秀2千円、佳作千
円）等の記念品の発送をもって代えさせていただきます。
応募作品は返還いたしません。作品の著作権・著作権は
（公財）新潟県交通安全協会に帰属します。



今年はスマホから
応募できます!



▲応募フォーム

寄付企業・協賛企業 のご紹介

新潟県交通安全協会の交通安全活動に
賛同してご寄附をいただいている、
又は当協会と新潟県が共催するイベントに
協賛いただいている企業をご紹介します。
（敬称略）

- JA 共済連新潟
- 株式会社第四北越銀行
- 新潟県自転車軽自動車商協同組合
- 一般財団法人新潟県自動車標板協会
- 新潟県民共済生活協同組合

1 の答え
コリジョンコース
横から近づく車を、はっきり認識できる「中心視野」ではなく、違いを捉えにくい「周辺視野」で見ているために起こる現象じゃ。
地理的な条件から「田園型事故」と呼ばれることもある。
交差点に近づいたら、前だけではなく、顔ごと左右に動かして見ることで防げるんじゃぞ。



2 の答え
グレア
蒸発現象ともいう。
特に雨の日は、路面に光が乱反射して、歩行者だけではなく、停止線や横断歩道が見えないおそれもあるから、要注意でござる。
見えにくいことを心に留め、速度を抑えることが肝心だぞ。
ハイビームにしている時は、こまめに切り替えるのも、有効だ。



3 の答え
ピラー
ピラーはたくさんあるが、一番死角が多いのはフロントガラス右にあるピラー。
いないと思ったのに、急に人が出てくる、これは“かくれみの術”のようござるなあ。
ピラーのカゲに誰かが潜んでいると心得、のぞきこんだりしてよーく確認をするのじゃぞ。

